

# 中国バイオマス発電プロジェクトの実態

—DP Cleantech社を例に



 北京真友堂国際技術発展有限公司  
Beijing Zhenyoutang ITD Co.,Ltd

2017年10月

## 目次(イメージ)

- 1 概況
  - 1.1 中国バイオマス発電業界の概要
  - 1.2 バイオマス発電に関する中央政府・地方政府の政策
  - 1.3 バイオマス発電の導入実績推移
  - 1.4 プラントの価格実績
- 2 企業の概況
  - 2.1 中国の関連主要企業の製造実績
  - 2.2 業界トップ企業—DP Cleantech社の状況
  - 2.3 海外企業との提携、技術協力の状況
  - 2.4 海外企業の市場参入の可能性について
3. 業界の予測
  - 3.1 今後の市場動向予測
  - 3.2 終わりに

## 1.1 中国バイオマス発電業界の概要

### 1.1.1 概要

#### ■ 中国におけるバイオマス発電の現状

中国におけるバイオマス発電には、農林バイオマス発電直接燃焼発電、農林バイオマスガス化発電、ゴミの焼却発電、ゴミの埋立メタンガス発電、発酵メタンガス発電などが含まれる。現状は、農林バイオマス発電直接燃焼発電とゴミ焼却発電が9割以上を占める。

#### ■ バイオマス発電量概要

2016年まで、中国における稼働済みバイオマス発電プロジェクトは665件であり、系統連系された発電設備容量は1224.8万kwに達し、年間発電量は634.1億kwh、年間系統連系発電量は542.8億kwhである。

#### ■ 農林バイオマス発電とゴミ焼却発電の発展状況

過去10年のバイオマス発電業界の発電量で見ると、農林バイオマス発電量が最も多かったが、最近では、中国国内のごみの発生量が増えてきてゴミ処理が更に重要視され、各地でゴミ焼却発電案件が増えている。近い内に農林バイオマス発電を乗り越える見込みである。

### 1.1.2 2012年-2016年 バイオマス発電設備容量及び発電量の統計

年	農林バイオマス直接燃焼発電 (万kw)	ゴミ焼却発電 (万kw)	発酵メタンガス発電 (万kw)	総系統連系発電設備容量 (万kw)	認可済み発電設備容量 (万kw)	発電量 (億kwh)
2012年	326.40	242.70	20.60	589.70	878.1	211.43
2013年	419.53	340.029	19.442	779	1222.62	356
2014年	499.80	424.20	23.71	947.71	1422.85	417
2015年	530	470	30	1030	1708	520
2016年	646.30	548.80	29.70	1224.8	—	634

2012-2016年中国におけるバイオマス発電量の内訳



